

部品名称

fig1

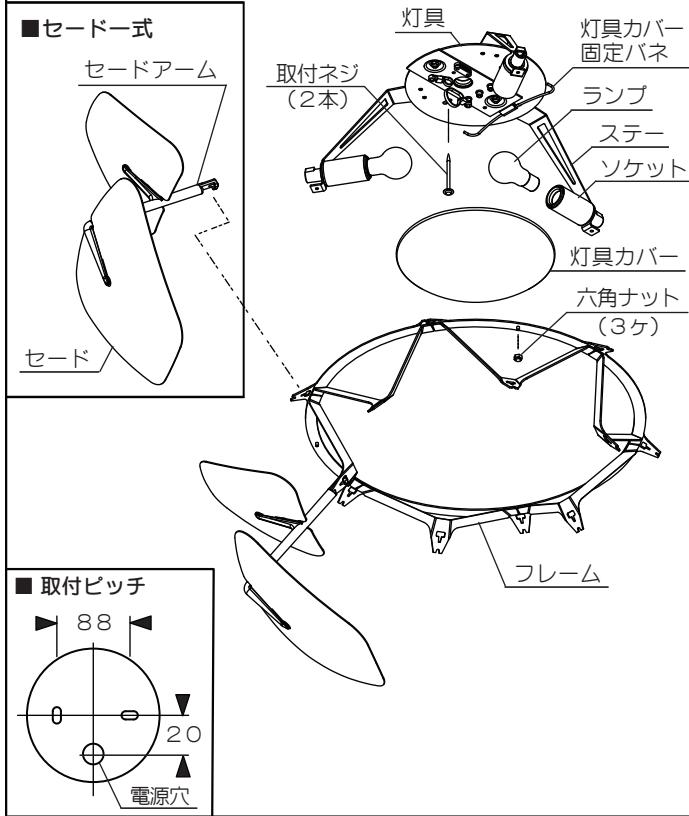


fig2

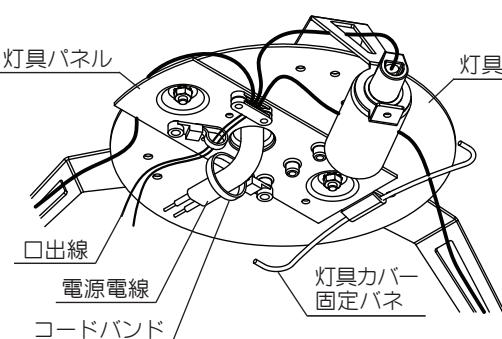


fig3

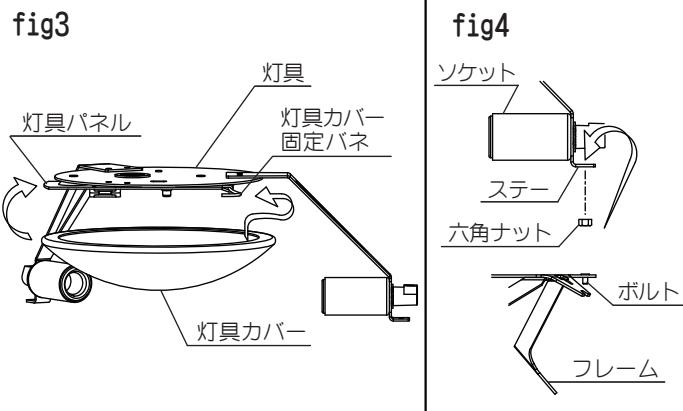
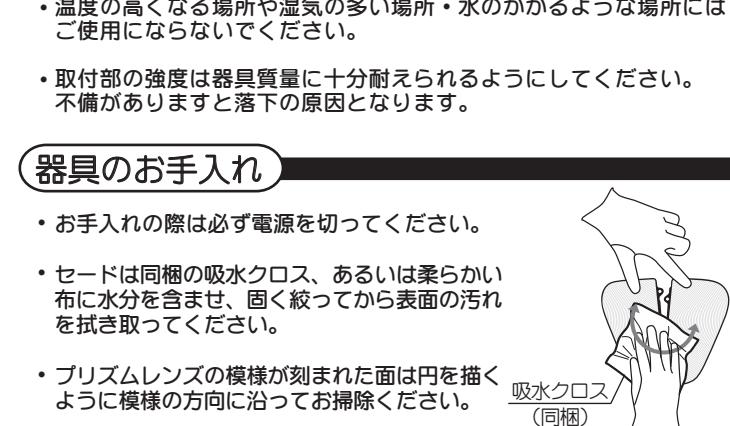


fig4



定格表

カタログ番号	色	型 番	使用電圧	消費電力	適合 ランプ	質 量
131G1540	—	V3GA-06Z3-30	100V	162W	E17 PS35 ミニクリプトンランプ クリア 60W形 54W×3	2.1kg

*本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

取付方法

- この器具は天井面取付専用器具です。壁面や床面への取付けはできません。
※傾斜した天井には取り付けできません。
- 電源電線を取付部の電源穴に合わせた位置で引き込んでおいてください。
- 出荷時は灯具とフレームは六角ナット（3ヶ）で組まれています。
六角ナットをゆるめてはずし、灯具とフレームをはずしておいてください。六角ナットはなくさないようご注意ください。(fig 1)
- 灯具を付属の取付ネジ（2本）で補強材のある位置に取り付けてください。(fig 1)
※補強材のない場所に取り付けると落下するおそれがあります。
- 電源電線を電源穴から通し、口出線と結線してください。
電源電線はコードバンドで束ねておいてください。(fig 2)
- 灯具カバーを取り付けます。
灯具カバーは内側を灯具カバー固定バネ側から先に引っ掛け、それを強く押しながら対極の灯具パネル側にも引っ掛け、取り付けてください。(fig 3)
- 最初にはずしておいたフレームを灯具に取り付けます。
フレームにいたボルト部(突起部)3箇所を、灯具側ステーの穴3箇所に上から差し込んでセットし、下から六角ナットで確実に固定してください。(fig 4)
- ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。
- セードをセードアームに取り付け後、セードー式を灯具にセットしてください。
- 「セードの取付方法」と「セードー式の取付方法」は5・6ページ参照。

LED電球(別売)使用上のご注意

- L ED電球クリア(E17LDA5LCタイプ)もご使用になります。(別売)
- L ED電球は製造メーカーによって発光部位置、光イメージが変化します。また極端に形状の違うランプや器具に干渉するランプは使用しないでください。
- ご使用にあたってはL ED電球の取扱説明書や注意に従ってください。
- 調光の対応はL ED電球の取扱説明書や注意に従ってください。

施工時のご注意

- 温度の高くなる場所や湿気の多い場所・水のかかるような場所にはご使用にならないでください。
- 取付部の強度は器具質量に十分耐えられるようにしてください。
不備がありますと落下の原因となります。

器具のお手入れ

- お手入れの際は必ず電源を切ってください。
- セードは同梱の吸水クロス、あるいは柔らかい布に水分を含ませ、固く絞ってから表面の汚れを拭き取ってください。
- プリズムレンズの模様が刻まれた面は円を描くように模様の方向に沿ってお掃除ください。
吸水クロス(同梱)

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。
ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

yamagawa

目 次
1ページ : 照明器具取付(施工)についての安全上の注意
2ページ : 照明器具ご使用についての安全上の注意
3ページ : 保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
4ページ : 部品名称、取付方法、定格表
5ページ : セード取付方法
6ページ : セードー式取付方法

保管用
取説No.V3GOO1A3

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付(施工)についての安全上の注意

警 告



火災のおそれがあります

- △電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- △電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。

落下によるけがのおそれがあります

- △取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- △器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- △工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
- △ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります

- △器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



落下によるけがのおそれがあります

- △傾斜した天井や船底天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に器具を取付けないでください。

注 意

△電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

△器具取付けの際に天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。

△器具取付けの際に、壁紙・クロス貼りの接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。
メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。

△この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。

△器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。

△取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。

△セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。

△振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、短寿命、落下の原因となることがあります。

お 請 い

電気工事店様へ

工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

保守とお手入れについて

警 告



火災のおそれがあります
 ◇器具を布・紙等でおおつたりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。



感電・火災のおそれがあります
 ◇器具及び部品の改造をしないでください。
 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。



感電・火災のおそれがあります
 ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。



注 意

◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）

◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。

感電や火災の原因となることがあります。

◇器具の下に温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。
 器具の変形や火災の原因となることがあります。



◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。

◇セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
 落下によるけがの原因となります。



◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。

- ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

お 願 い

- ・ぬれた手で器具にさわらないでください。
- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどの原因となることがあります。
- ・ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

・お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。

●ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。

- ・スイッチが入っているか？
- ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
- ・ランプが切れていないか？

●器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。

●セードに衝撃を加えたり、物を乗せたりしないでください。破損や落下による事故の原因となります。

●器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。
 金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。

●ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。 感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。

●明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



愛情点検

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル
 (全国共通番号) 0570-550-575
 携帯OK

受付時間（土日祝を除く）9:00～17:00
 通話料はお客様のご負担となります
 PHSからは接続できません

<http://www.yamagawa.co.jp/>

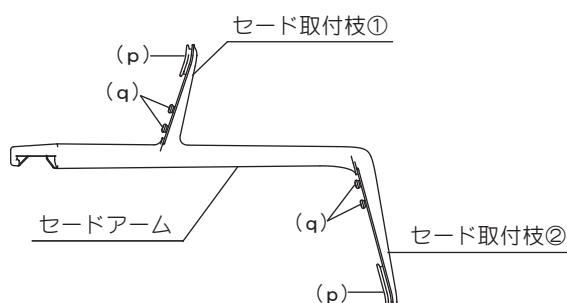
セード取付方法

注) セードは曲げすぎたり、無理に取り付けようすると破損するおそれがありますので、取扱いには十分注意してください。

● 1-1 (図1)

- セードアームのセード取付枝①にセード(小)、セード取付枝②にはセード(大)を各1枚取り付けます。

図1

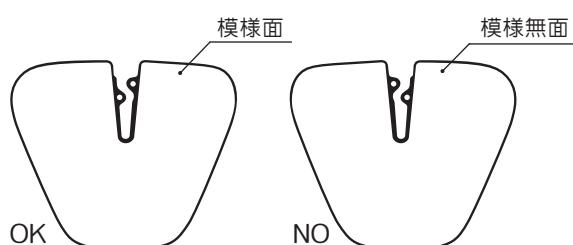
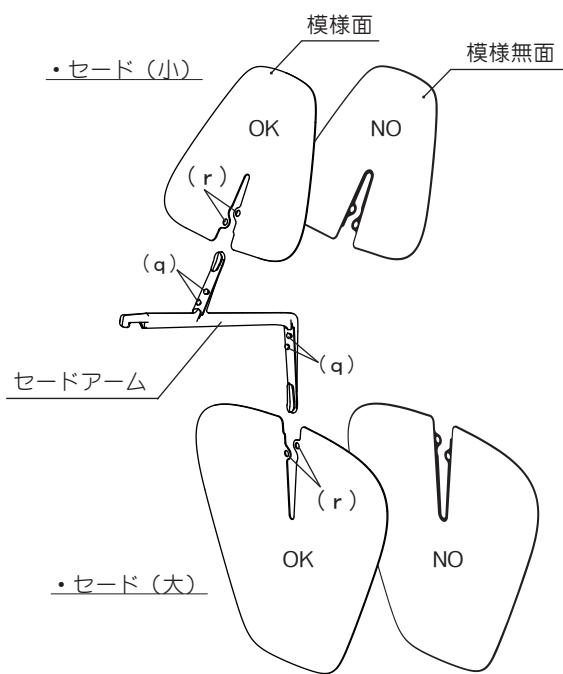


● 1-2 (図2)

- 各セードの取付穴(r)とセードアームの取付凸部(q)の取付位置が合う方向で取り付けます。

※セード取付の際は同梱の手袋をご使用ください。

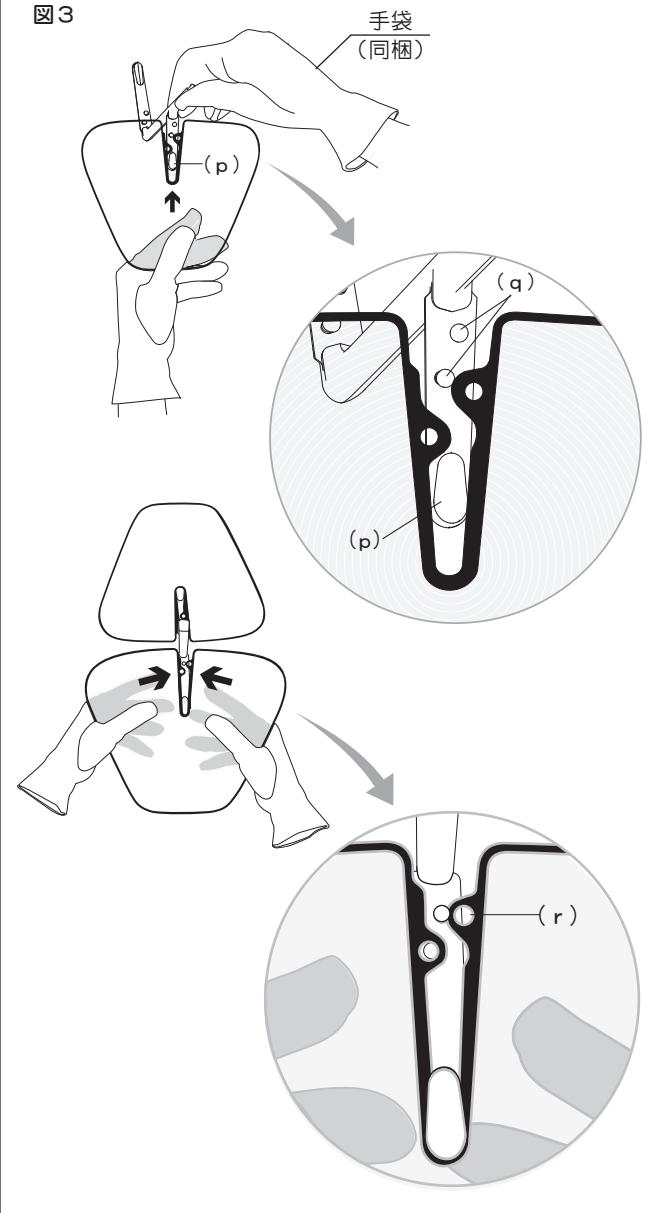
図2



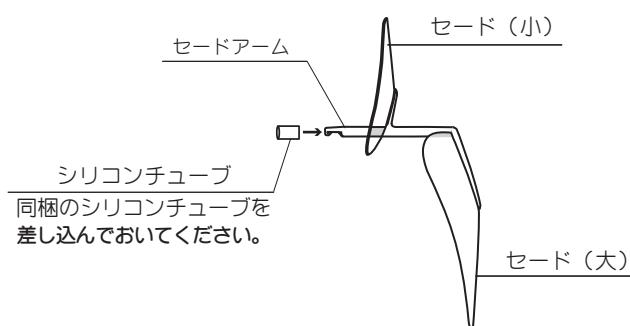
● 1-3 (図3)

- セードアーム(p)部に各セードをスライドさせながら取り付け、奥まで確実に差し込んでください。
- 次にセードの穴(r)をセードアームの取付凸(q)に図3のように片方を先にはめ込み、もう片方の穴をセードを少し曲げながら位置を合わせ、取付凸部にはめ込んでください。

図3

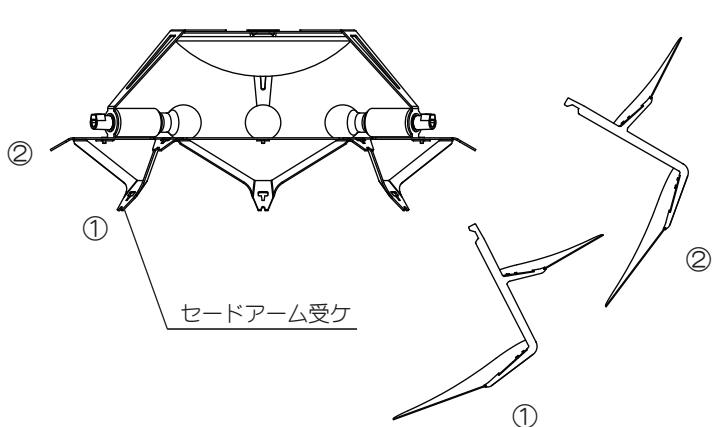


■セードー式完成図



セードー式取付方法

図4



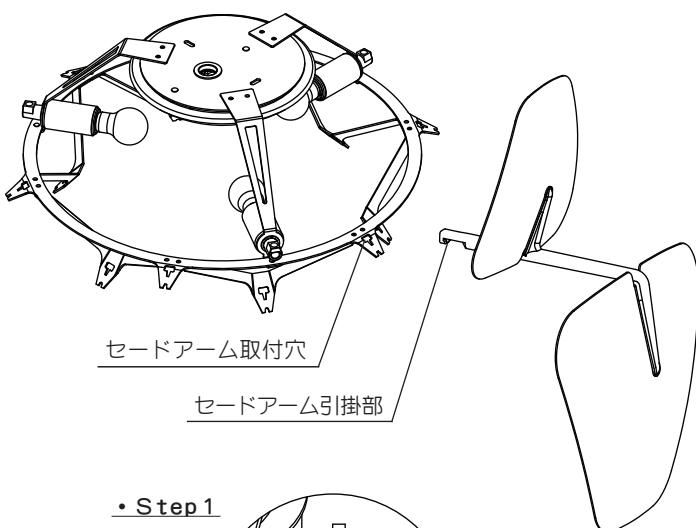
● 2-1 (図4)

- セードー式を灯具に取り付けます。

灯具の各レベルごとにセードー式を順番に取り付けてください。

* (例) 灯具のセードアーム受け①にセードー式をすべて取り付けてから次のセードアーム受けにすばんでください。

図5



● 2-2 (図5)

- セードー式の取付

* セードアーム引掛部にあらかじめ同梱のシリコンチューブを被せておいてください。

① Step 1

セードアーム引掛部をセードアーム取付穴に少し斜めに傾けながら差し込みます。

② Step 2

セードアームをセードアーム取付穴の面に沿わせるようになおしてください。

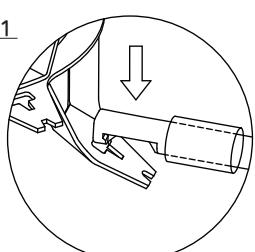
③ Step 3

セードアームが灯具に確実に引っ掛かっていることを確認してからシリコンチューブだけを矢印の方向に引き上げてください。

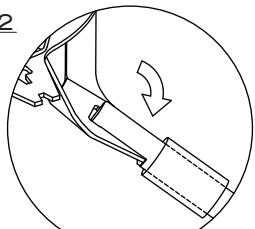
注) セードアームが灯具に確実に引っ掛けないとセードー式が脱落するおそれがあります。

* シリコンチューブをかぶせたあと、セードー式が灯具から外れないことを必ず確認してください。

• Step 1



• Step 2



• Step 3

